

第3号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 261-8515  
 住 所 千葉県千葉市美浜区中瀬1-5-1  
 氏 名 まいばすけっと株式会社  
 代表取締役 大池学 印

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	まいばすけっと株式会社		
主たる事務所 又は事業所の所在地	神奈川県川崎市高津区下作延3-24-35		
該当する事業者 の要	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者 (任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	I	卸売業, 小売業
	中分類	58	飲食料品小売業
主たる事業 の内容	主として各種食料品、酒類の販売		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量		3,580 k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t-CO <sub>2</sub>
連絡先	担当部署	担当部署名	まいばすけっと株式会社 建設部
		所在地	神奈川県横浜市神奈川区富家町1-1
		電話番号	0120-080-610
		FAX番号	なし
		メールアドレス	
※受付欄		※特記事項	※事業者番号

(第2面)

計画期間及び報告年度	平成25年度～平成27年度 (報告年度 平成27年度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号のとおり
備 考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。  
2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。  
3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。  
4 ※印の欄は記入しないでください。  
5 氏名（法人にあっては、その代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができます。

### 事業活動地球温暖化対策結果報告

1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況 (第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等)

(1) 温室効果ガスの排出の量の状況 (排出係数固定)

ア 計画期間の温室効果ガスの排出の量

	基準年度	第 1 年度	第 2 年度	第 3 年度	目標排出量
排出量	(実) 4,035 t-CO <sub>2</sub> (調) 4,026 t-CO <sub>2</sub>	(実) 4,479 t-CO <sub>2</sub> (調) 4,469 t-CO <sub>2</sub>	(実) 5,449 t-CO <sub>2</sub> (調) 5,437 t-CO <sub>2</sub>	(実) 6,458 t-CO <sub>2</sub> (調) 6,444 t-CO <sub>2</sub>	(実) 6,790 t-CO <sub>2</sub>
削減率		(実) -11.0 % (調) -11.0 %	(実) -35.0 % (調) -35.0 %	(実) -60.0 % (調) -60.1 %	(実) -68.3 %

イ 計画期間の温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値

原単位の活動量	延べ床面積		単位	t-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>	
	基準年度	第 1 年度	第 2 年度	第 3 年度	目標年度の値
排出量 原単位等の値	0.4595	0.4407	0.4492	0.4944	0.4549
削減率		4.1 %	2.2 %	-7.6 %	1.0 %

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況についての説明

第 1 年度	基準年度に対し、店舗増加により排出量は11%増加しているものの、温室効果ガスの排出量の削減目標を達成する為の措置の内容に係る事項について記載内容を実施する事により原単位は4.1%向上したものとする。
第 2 年度	温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成する為の措置の内容に係る事項について記載内容を実施する事により原単位は2.2%向上したものとする。
第 3 年度	温室効果ガスの目標排出量に対し、達成は出来たものの、原単位において10.7%のダウンとなった。店舗機器の効率ダウンによるものと推測される。

(2) 温室効果ガスの排出の量の状況 (全社目標)

--

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成するための措置の実施状況

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の実施状況

事業所等 (第1号、第2号、第4号該当者等)	計 画	①営業前後の売場不要照明の停止、②冷凍冷蔵庫の適正温度表示・設定、③ショートケースナイトカバーの使用、④冷気噴出し・吸い込み口の陳列物整理、⑤バックヤードのこまめな消灯、⑥空調フィルターの清掃・点検、⑦換気フィルターの清掃・点検、⑧高効率照明ランプの採用（屋内）
	第1年度	①営業前後の売場不要照明（80%程度）の停止、②ショートケースナイトカバーの使用徹底、③冷蔵ケースにおいて日々の冷気噴出し・吸い込み口の陳列物整理、及び月1度の清掃④バックヤードのこまめな消灯⑤月1度の空調フィルター清掃の徹底⑥新設店舗で照明にLEDランプの採用（屋内）
	第2年度	①営業前後の売場不要照明（80%程度）の停止、②ショートケースナイトカバーの使用徹底、③冷蔵ケースにおいて日々の冷気噴出し・吸い込み口の陳列物整理、及び月1度の清掃④バックヤードのこまめな消灯⑤月1度の空調フィルター清掃の徹底⑥新設店舗で照明にLEDランプの採用（屋内）
	第3年度	①営業前後の売場不要照明（80%程度）の停止、②ショートケースナイトカバーの使用徹底、③冷蔵ケースにおいて日々の冷気噴出し・吸い込み口の陳列物整理、及び月1度の清掃④バックヤードのこまめな消灯⑤月1度の空調フィルター清掃の徹底⑥新設店舗で照明にLEDランプの採用（屋内）
自動車等 (第3号該当者等)	計 画	
	第1年度	
	第2年度	
	第3年度	



## 4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

計 画	実施計画無し。
第1年度	実施計画無し。
第2年度	実施計画無し。
第3年度	

## 5 その他地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

計 画	<ul style="list-style-type: none"><li>・食品リサイクルの推進</li><li>・地域集中出店による物流効率化を図り、配送車のCO2排出量を削減する。</li></ul>
第1年度	<ul style="list-style-type: none"><li>・食品リサイクルの推進 → 継続中</li><li>・地域集中出店による物流効率化を図り、配送車のCO2排出量を削減 → 継続中</li></ul>
第2年度	<ul style="list-style-type: none"><li>・食品リサイクルの推進 → 継続中</li><li>・地域集中出店による物流効率化を図り、配送車のCO2排出量を削減 → 継続中</li></ul>
第3年度	<ul style="list-style-type: none"><li>・食品リサイクルの推進 → 継続中</li><li>・地域集中出店による物流効率化を図り、配送車のCO2排出量を削減 → 継続中</li></ul>

6 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績（排出係数反映）

(1) 事業者単位

ア 第1号、第2号、第4号該当者等

(実)	7,028	t-CO <sub>2</sub>
(調)	6,903	

イ 第3号該当者等

(実)		t-CO <sub>2</sub>
(調)		

(2) 事業所等单位（第1号、第2号該当者等）

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500kl 以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
0				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500kl 未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400～500kl 未満	
300～400kl 未満	
200～300kl 未満	
100～200kl 未満	
100kl 未満	75

(3) 事業所等单位（第4号該当者等）

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が 3,000 t 以上（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が 3,000 t 未満（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の数

事業所数	
------	--